

平成30年6月27日(水) 8:50~  
浦安市民球場

2018JABA関東選抜リーグ戦  
Aブロック1回戦

VS 三菱日立パワーシステムズ

先発の大久保は初回、先頭打者に2塁打を打たれていきなりピンチを招く。その後2死を取るが相手4番打者にタイムリーヒットを浴び1点を先制されてしまう。

先発の大久保は5回、無死満塁と絶体絶命のピンチを招くが、内野フライ、外野フライ、三振で無失点で切り抜ける。6回からは2番手として三宮が登板、代わった回を三者凡退に打ち取って上々の滑り出し。

2番手の三宮は7回以降毎回走者を許す苦しいピッチングながらも要所を締めて同点を許さず、4回7奪三振無失点の好投で試合を締めくくった。投手陣の踏ん張りもあって2-1で辛くも勝利した！

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
三菱日立 パワーシステムズ	安打	2	0	1	1	2	0	1	0	1	8
	得点	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
明治安田生命	得点	0	0	1	0	0	1	0	0	X	2
	安打	1	0	0	1	1	2	0	1		6

早く追いつきたい打線は3回、2番・宮川が相手のエラーで出塁すると、3番・新城が四球、その後バースポールで1死2、3塁とチャンスを広げる。ここで4番・大野の内野ゴロの間に宮川が生還しノーヒットで同点に追いつく！

勝ち越したい打線は6回、先頭の5番・佐藤が内野安打で出塁し、送りバントなどで1死3塁のチャンスを作る。その後2死となるが、8番・道端がライト前にタイムリーヒットを運び1点勝ち越しに成功する！

打線は初回から毎回走者を出し、毎回得点圏に走者を進めるも決め手に欠き追加点を挙げることができず1点差のまま試合は最終回に突入する。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	四死	打率	
						計	単	二塁	三塁						本塁
1	9	泉澤	武蔵野支社	4	4	2	2							0.500	
2	8	宮川	上野支社	4	3	0					1			0.000	
3	5	新城	新宿支社	4	1	0				1		3		0.000	
4	3	大野	池袋支社	4	2	0				1		2		0.000	
5	7	佐藤	所沢支社	4	4	1	1							0.250	
	7	竹内	町田支社	0	0	0								#DIV/0!	
6	DH	大東	浦和支社	4	2	1	1				1	1		0.500	
7	6	木田	所沢支社	4	2	1	1				2			0.500	
8	2	道端	丸の内支社	4	4	1	1			1				0.250	
9	4	吉田	総合法人第五部	4	4	0								0.000	
計				36	26	6	6	0	0	0	2	1	4	6	0.231

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	大久保	立川支社		5	24	109	6	4	2	1	1	1.80
2番手	三宮	横浜支社	○	4	16	65	2	7	2	0	0	0.00
計				9	40	•	8	11	4	1	1	1.00